＜第二段階のニーズを把握するためのインテークシートの例＞

面談日時　　　　　年　　　　月　　　　日

学籍番号　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　学部　　　　　　　　　学科　　　　　　　年生

氏　　　名

**１．障害の状況　　　　　　　　　　　　　年　　　　月現在の状況　　　□　変更あり　　□　変更なし**

１）身体障害者手帳の有無　□ あり（　　　　　）級　 □ なし

　　診断書の有無 　　　　　　□　あり　　□　なし

２）聴覚障害の程度

裸耳（※）　　　右（　　　　　　　）dB程度　　左（　　　　　　　　）dB程度

装用時　　 　右（　　　　　　　）ｄＢ程度　（□ 補聴器使用/□ 人工内耳使用）

左（　　　　　　　）ｄＢ程度　（□ 補聴器使用/□ 人工内耳使用）

　　※裸耳：補聴器や人工内耳等を装用していない状態のこと

【きこえる声の大きさレベルの参考】

　30ｄＢ　ささやき声

　40ｄＢ　静かな会話

　60ｄＢ　普通の話し声

　80ｄＢ　大きな声の会話

100ｄＢ　耳元での叫び声

３）コミュニケーション手段

□ 聴覚と口話（こうわ）

□　自分の音声を用いて発言

□ 筆談

□ 手話

□　その他　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

**２．大学生活上のニーズについて**

１）大学生活上の困難について、感じていることはありますか？

□　固有名詞や用語のきき間違いがある

□　雑音下の会話がきき取りにくい

□　ビデオ音声やマイク音声がきき取りにくい

□　口形がはっきりしていないと理解できない

□　音声がときどききき取れない

□　音声がほとんどきき取れない

□　音は感じ取れるが、音声として理解できない

□　グループディスカッションや複数人での会話に困難がある

□　その他

２）授業毎のニーズ把握

ノートテイク

①臨場感も含めできる限り書きとってほしい

　　　②要約して書いてほしい

　　　③箇条書きにして書いてほしい

　　　④資料やテキストにポイントを書き込んでほしい

　　　⑤誰が何を発言したか、特に話題の中心が何かわかるように書いてほしい

パソコンノートテイク

①誤字脱字はそのままで構わないので、きき取った情報をより多く入力してほしい

②話し言葉のとおりではなく、文章を整えて入力してほしい

③要約して入力してほしい

手話通訳

①日本手話で表現してほしい

②日本語対応手話で表現してほしい

③専門用語の表現確認をしてから始めてほしい

その他

　　　①スライド等の資料がほしい

　　　②座席を前列にしてほしい

　　　③ＦＭマイクを使用してほしい

　　　④その科目を履修したスタッフまたは同じ学部のスタッフを派遣してほしい

　　　⑤映像の字幕付けをしてほしい

　　⑥会話がかぶらないように、また発言の際は挙手してほしい

　　　⑦その他

　（例）

月曜日　３限「心理学」　テキストとパワーポイントがあるので　ノート②④、その他①　を希望

月曜日　４限「スペイン語」話すスピードが速く専門用語が混じるので　パソコン①、その他④を希望

　　　　　曜日　　　限　科目「　　　　　　　　　　」　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　なので　　　　　　　　　　を希望